# 糸魚川市駅北大火　被災者･関係者説明会

期日：令和２年 11 月 9 日(月)
場所：ヒスイ王国館２階ホール

１　開　　会

２　あいさつ

３　全体説明
（１）復興関連工事の予定について　　資料１

（２）駅北まちづくり戦略について　　資料２

（３）駅北広場「キターレ」の利用について　　資料３

（４）その他

４　閉　　会

赤枠は実施中又は令和３年度実施工事です

# 復興関連工事（全体図）

※ 工事日程や箇所は、現時点での予定であり、変更になることがあります。
※ 資料中の「R」は「令和」の略記です。

資料１

# 無電柱化・関連工事の予定

【本町通り美装化イメージ】





【令和3年度の工事予定】

| | |
|---|---|
| ・電線管路へのケーブル通線工事 | 令和3年4月～10月※この時点で、電気が地中化に切り替わります。 |
| ・電柱の抜柱工事 | 令和3年10月～12月 |
| ・道路の美装化工事 | 令和3年12月～令和4年3月 |
| ・雁木床舗装 | 令和4年1月～3月 |

## 目指す姿の実現に向けて

### 公民連携とリノベーションまちづくり

まちづくりの目的は、まちの価値を上げていくことです。そのためには、右図のように段階的に目標を踏みながらエリアの価値を上げ、持続的な発展につながる展開を図ることが必要です。

また、市民自らが主体となって自分たちのまちを育んでいく民間のまちづくり活動に対して、より活動しやすい環境を行政が整える公民連携（リノベーションまちづくり等）の取組を進めます。

■ 民間と行政の役割と効果

**民間の役割**
- 地域資源を活用したまちをよくする活動の実践
- 補助金に頼らない活動、事業の実践
- 収益をまちに再投資して新たな価値を創造

連携
協力

**行政の役割**

市民や民間団体の主体的な活動を支援
- 活動等のきっかけづくり
- 公共空間の利活用に関する規制緩和
- 民間同士の情報共有、協力、連携支援など

### まちなか大家族の実現に向けて

駅北まちづくりにおける実践活動や施設との連携等によって、新たな人の動きが生まれ、まちに変化が現れます。これらの展開を見据え活動フィールドの充実を図ります。

駅北復興まちづくり計画における「にぎわいの拠点施設」は、駅北地区の状況等を踏まえたまちの機能強化、戦略における実践活動の推進と連携の促進、市内の行政課題の対応の３つの視点をもとに、方向性を以下のように進めます。

■ にぎわいの拠点施設の方向性

- 複数分散型のまちづくり
- 子育て支援を中心とした機能

| 主な活動フィールド | 機　能 |
|---|---|
| 駅北広場キターレ | 市民交流・チャレンジ（インキュベーション）<br>防災（大火の記憶） |
| 駅北復興住宅 | 居住・地域コミュニティ |
| 糸魚川地区公民館 | 生涯学習・社会教育 |
| 公園等 | 安らぎ・防火・地域コミュニティ |
| にぎわいの拠点施設 | 子育て支援等 |

駅北地区の活動フィールド

### 推進体制等

本戦略を推進するため、これまで策定会議として位置付けてきた「駅北まちづくり会議」を再編成し、活動の実践に重きを置いた体制での運用を図ります。


糸魚川市 産業部 復興推進課


編集発行　令和2年10月策定


電話番号： 025－552－1511（代表）　FAX 番号： 025－552－7372
E－Mail： fukkou@city.itoigawa.lg.jp


資料２

# 糸魚川市 駅北まちづくり戦略 概要版

## まちなか大家族

－つながり、育む、豊かな暮らし －

人と人、人とまちがつながり
そのつながりを育むことで

駅北地区が市民（大家族）にとって
家のように居心地の良い特別な場所

ここには、市民の豊かな暮らしの姿があります

糸魚川市

# 駅北地区が目指す姿

## 駅北まちづくり戦略とは

平成28年12月22日に発生した糸魚川市駅北大火。復興の向こうを見据えたまちづくりに向けて、その実践のための取組の方向と実践活動を示したものが「駅北まちづくり戦略」です。

これまでの人口構成の不均衡、中心市街地に対する活用需要の低下等の課題を意識し、まちの変化に柔軟に対応できる持続的な取組を進め、他の地区の活動等との相互連携によってより大きな効果を発揮していきます。

## 取組の方向と実践活動

### ACTION 子育て
－まちぐるみで子どもを見守り、育てよう－

■まちなかアソビバ

子どもたちがワクワクする遊び場、子どもたちの様子を見守りながら、パパやママも安心して気軽に交流できる場所と機会を作ります。

■まちなかプライド

子どもから高齢者までが楽しむことができる機会（昔ながらの地域のお祭り等）や大火からの復興・未来を照らすイルネーションを通して、まちへの愛着と誇りを育みます。

### ACTION 地産地消
－糸魚川にあるもので、豊かに暮らそう－

■まちなかミニ農園

食や農への理解を深める体験がまちなかでできることで、地元で生産される農作物への興味を広げ、その価値を知り、意識して利用する輪を広げます。

■地産地消の料理教室

地元食材や郷土料理等について学び、作り、食べることで、糸魚川ならではの食文化を理解し、食を通した世代間交流の場を生み出します。

■小さなマルシェ（朝市）

気軽に歩いて買い物ができる場を提供し、出店者や来場者として市民がまちなかを回遊するきっかけをつくります。

### ACTION 高齢者元気
－いつまでも、ピンピンにっこり暮らそう－

■まちなか健康運動

健康で生き生きと暮らし続けるために「GEO（ジオ）体操」の普及モデル活動を展開します。

資料２　補足

# まちなか大家族の実現に向けて

駅北復興まちづくり計画における「にぎわいの拠点施設」は、まちの機能強化・活動の推進と連携促進・行政課題への対応の３つの視点をもとに、以下の方向性で進めます。

<u>にぎわいの拠点施設の方向性</u>

①複数分散型のまちづくり
- 活動と他施設との機能連携により、まち全体での機能強化
- 回遊性の向上
- 市が保有する土地を有効利用することで実行性を高める

②子育て支援を中心とした機能
- 保護者間交流や屋内の遊び場などの市民サービスとしての対応
- 屋内遊び場、子育て相談、高齢者の活躍の場の充実による実践活動の更なる推進と連携
- 多世代交流の促進

| 主な活動フィールド | 機　能 |
|---|---|
| 駅北広場キターレ | 市民交流・チャレンジ（インキュベーション※）<br>防災（大火の記憶） |
| 駅北復興住宅 | 居住・地域コミュニティ |
| 糸魚川地区公民館 | 生涯学習・社会教育 |
| 公　園　等 | 安らぎ・防火・地域コミュニティ |
| にぎわいの拠点施設 | 子育て支援等 |

## 【復興まちづくり計画(当初)における防災とにぎわいの拠点施設イメージ】

- １か所に多くの機能が集積
- １か所の施設に多くの人が集まる
- 目的地以外の周辺への回遊が生まれにくい

## 【駅北まちづくり戦略における複数分散型のイメージ】

- 様々な機能を分散
- 複数の場所で活動が行われ、人が集まる
- 複数の施設や活動が連携することで回遊性が生まれる

※民間の商店、空き店舗を活用した事業なども含まれる


問合先　糸魚川市 産業部 復興推進課 にぎわい創出係
電話番号　025-552-1511(代表)

資料３

# 駅北広場「キターレ」の利用について

定期市や運動教室なども行っています。お出かけの際の休憩や待ち合わせなど、お気軽にお立ち寄りください。

## １　施設利用の様子

①ホール

どなたでも立ち寄り、ご利用いただけます。

（イベント等で利用する場合は事前に申請してください）

普段の様子

大町お楽しみ会

②エントランス

駅北大火の焼損品や解説バナー、昔のまち並み写真のスライド等を展示しています。※見学自由

普段の様子

小学生の防災学習

③厨房・ダイニングスペース

厨房施設を借りて飲食店が出店しています。喫茶や食事ができます。

普段（週末）の様子

厨房利用者による講演

## ２　事業や催しの予定

①土曜キタ市

【開催日】毎週土曜日（第２週はキターレの日）
午前９時 30 分～昼過ぎまで
【内　容】市内事業者、農業者等による
地場産品や手作り作品の販売

②まちなか健康運動

【開催日】毎週火曜日
10 時 30 分～11 時 30 分
【内　容】ジオ体操、座談や効果測定等
【参加費】500 円（３月までで）
【申込・問合先】駅北広場キターレ

③キターレの日。

【開催日】毎月第２土曜日
※次回 11 月 14 日（土）
【内　容】買う、食べる、体験するなど
様々な出店者が集まって地域
の魅力を発信する楽しい１日

④ＤＩＹワークショップ

【開催日】次回 11 月 28 日（土）
※奇数月第４土曜日
【内　容】手作り体験教室の開催

⑤こどもらぼ

【開催日】次回 12 月 26 日（土）
※偶数月第４土曜日
【内　容】子どもの遊び場と子育て世代の
憩いの場として様々なイベント
を開催

上記のほか、市民の皆さんが主催する講座や教室、会議等で利用いただいています。

⑥復興まち歩きの日 2020

大火の記憶をつなぎ災害に備えるきっかけにするとともに、駅北のまち歩きをお楽しみください。

【開 催 日】12 月 19 日（土）～25 日（金）

【主な会場】キターレ、市民公園など

【内　　容】・オープニングイベント（防災ワークショップ、紙芝居等）

・ウィークリーイベント（パネル展示、イルミネーション等）

※詳しくは、今後「おしらせばん」「広報いとがわ」でご案内する予定です。

## ３　キターレ連絡先、問合先等

（1）問合先

- 電話番号：556-8200　　・ＦＡＸ：556-8201
- 電子メール：kita-re@air.ocn.ne.jp

（2）開館時間、休館日

- 開館時間：午前９時から午後１０時まで
- 休 館 日：毎週水曜日、年末年始（12/29～1/3）

■11/14（土）キターレの日。

問合先　糸魚川市 復興推進課 にぎわい創出係
電話番号 025-552-1511(代表)

# 駅　北　活　動　報　告

大火復興集落支援員　岡尾　優太

☆　今年度からの新たな活動として、新七区、緑町区でサロン活動（お年寄りの集い）を始めました。

## 新七カフェ　６月から活動をスタート

会場　復興住宅　交流スペース

日程　毎月１回　第３金曜日　9:30～11:00

主な活動　ラジオ体操、ゲーム、茶話会等

## 緑町健康カフェ　７月から活動をスタート

会場　緑町会館

日程　毎月１回　第３火曜日　9:30～11:00

主な活動　脳トレを取り入れた健康体操、茶話会等